

令和3年8月2日

報道関係各位

佐倉市教育委員会教育部 社会教育課

施設愛称が「夢咲くら館」に決定しました

～（仮称）佐倉図書館等新町活性化複合施設の愛称募集・選定について～

愛称募集の経緯

現在、佐倉市は、佐倉市新町で、老朽化した佐倉図書館の建て替えを核として、歴史・文化のまちを象徴する旧城下町の保全や、地域の活性化にも資する拠点施設を整備することとし、令和5年3月の開館に向けて、（仮称）佐倉図書館等新町活性化複合施設の整備を進めています。

開館後の施設については、子育て世代や高齢者など、様々な世代の利用者が見込まれることから、広く市民に親しまれる統一的な名称を決定するため、施設愛称を募集しました。

愛称募集

募集期間：令和3年3月1日から令和3年3月31日まで

募集方法：インターネット、郵便、FAX

選定基準：(1)簡潔明瞭で誰もが覚えやすく親しみやすいもの

(2)多様な世代が集まり交流ができる地域活性化の拠点施設としてふさわしいもの

(3)応募者自身の創作による未発表のもので、第三者が有する著作権等を侵害していないもの

(4)他の著作物等からの流用や模倣をしていないもの

選定方法

愛称を募集したところ、237人から応募があり、応募の中から選定を行いました。

選定方法：選定基準に基づいて候補作品3点を選び、令和3年6月に、市内小中学校に在籍する児童生徒が一人一票で投票を実施。投票結果に基づき、愛称を決定。

選定結果

施設愛称は「夢咲くら館（ゆめさくらかん）」に決定いたしました。

■愛称

名 称	応募者
夢咲くら館（ゆめさくらかん）	田中 志保さん（白銀在住、会社員）

■最終候補

名 称	応募者
佐倉 de 愛館（さくらであいかん）	石川 華蓮さん（王子台在住、学生）
さくらの杜テラス（さくらのもりてらす）	関口 寛子さん（荒川区在住、主婦）

施設概要

※施設外観図



構造・規模は、地下1・地上2階建て延べ約3750㎡です。

図書館エリアは、地下1階ワンフロアとして、子どもを見守りながら大人も読書ができます。約16万冊もの蔵書を保有し、北側からの安定した光を取り入れ明るくゆったりと過ごせる空間です。

また、図書館エリアの他にも、子育て支援・展示・人権啓発コーナー・(仮称)佐倉を学ぶエリア、カフェ、様々なイベントにも利用できる駐車場兼用の広場などを整備し、地域の活性化、まちの賑わい創出にも貢献していきます。

令和5年3月に開館予定となっており、地域をつなぐ交流事業の拠点機能を有する新しい佐倉のランドマークとなる施設を目指します。

【本件へのお問い合わせ】

佐倉市役所 教育委員会教育部 社会教育課

TEL : 043-484-6189 / FAX : 043-486-9401 / E-mail : shakaikyoiku@city.sakura.lg.jp

この情報提供は、各社にファクス送信しました。[送付枚数 2 枚(本票含む)]

【送信元】佐倉市役所 企画政策部 広報課 TEL : 043-484-6101 / FAX : 043-486-8720